

実践記録集

本校では、「生徒が主役」ということを大切にしております。授業においては、「教師側の指導がどうであったか」よりも「生徒が何を学んだか」に焦点を当て、単元を通して生徒の学びを追うことが、生徒の側からの授業改善に繋がると考えております。

ここに掲載している実践記録は、教師がその単元でどのような力を身につけるかを考え、授業を展開していく中で、生徒がどうであったかを生徒の発言・記述を中心に書かれています。

そのような実践記録を蓄積し、「教師が学び合う学校文化」を築いていくことができると考えています。

*この実践記録に出てくる生徒の名前は、全て仮名です。



体育館横に掲示してある『学年掲示版』

本校では、生徒が学びの見通しをもち、学びを蓄積していく取組として、学年毎にプロジェクト学習の学びを掲示して、可視化しています。